

D.輸送機器

・本計算ファイルは令和8年度補助事業の申請時に活用するものである。電力の排出係数の更新等に合わせて改訂されるため、必ず最新の計算ファイルを活用することとする。
・入力する数値に関しては、必要に応じて計算ファイル内で表示されている小数点の位まで入力することとし、それ以下の小数点については四捨五入することとする。

事業者名 ○×工業株式会社

事業による導入量

導入機器の区分 農業機械
補助対象となる「導入機器の区分」をプルダウンから選択してください。
なお、「モーダルシフト」を選択した場合は、「削減される燃料種」と「使用する燃料種」どちらも「モーダルシフト」を選択してください。

削減される燃料種 揮発油(ガソリン) 従来機器の燃費 1.000 従来機器の燃費の取得方法 カタログ値
燃費の単位 h/L

「削減される燃料種」を選択してください。
(標準燃料種の参照値が表示されます。)
標準となる燃料種 軽油
「従来機器の燃費」を記入してください。なお、モーダルシフトの燃費を記入する場合は小数点第3位を四捨五入してください。
(従来機器の燃費参照値が表示されます。)
燃費参照値 -
「従来機器の燃費の取得方法」を「カタログ値」もしくは「実燃費」から選択してください。

導入機器の名称 例)ABC自動車製 ○×△2016年モデル 使用する燃料種 その他 導入機器の燃費 10.000
燃費の単位 -

補助対象となる「導入機器の名称」を記載してください。
「使用する燃料種」を選択してください。
「導入機器の燃費」を記入してください。なお、モーダルシフトの燃費を記入する場合は小数点第3位を四捨五入してください。
(燃費の単位は自動的に選択されます。)

導入機器数 1 単位 台
1台あたりの年間走行距離または使用時間 200 [h/年/台]
導入機器数と単位を記入してください。

想定される導入機器単位あたりの年間走行距離または使用時間を記入してください。また、モーダルシフトはデフォルト値が表示されます。

法定耐用年数 7 [年] 法定耐用年数を記入

国税庁が発表している耐用年数表を参考にして、法定耐用年数を整数で記入してください。不明である場合は、想定使用年数を記入し、右の選択肢において「想定使用年数を入力」を選択してください。

【導入機器の燃費、および走行距離または使用時間の設定根拠】

導入機器の燃費 例)ABC自動車オンラインカタログ2016年版より
<http://www.abc.atomobile.co.jp/catalog2016>
1台あたりの年間走行距離または使用時間 例)昨年度の社用車の使用ログデータを引用

導入機器の「燃費」と「走行距離または使用時間」の設定根拠を記載してください。参考にした文献やカタログ等の資料がある場合は、資料名、発行年、発行者、URL等を記載してください。

導入機器あたりのCO2削減効果(CO2削減原単位)

事業開始前のベースラインとなる導入単位あたりの年間エネルギー消費量を記入してください。
事業開始後の導入単位あたりの年間エネルギー消費量を記入してください。

エネルギー種別	年間エネルギー消費量			排出係数		年間CO2削減原単位	
	導入前	導入後	単位				
揮発油(ガソリン)	200.00	0.00	L/年	2.29	kgCO2/L	458.00	kgCO2/年/台
軽油	0.00	0.00	L/年	2.62	kgCO2/L	0.00	kgCO2/年/台
商用電力	0.00	0.00	kWh/年	0.416	kgCO2/kWh	0.00	kgCO2/年/台
LPG	0.00	0.00	kg/年	2.99	kgCO2/kg	0.00	kgCO2/年/台
LNG	0.00	0.00	kg/年	2.79	kgCO2/kg	0.00	kgCO2/年/台
水素	0.00	0.00	kg/年	0.00	kgCO2/kg	0.00	kgCO2/年/台
ジェット燃料油	0.00	0.00	L/年	2.48	kgCO2/L	0.00	kgCO2/年/台
A重油	0.00	0.00	L/年	2.75	kgCO2/L	0.00	kgCO2/年/台
B・C重油	0.00	0.00	L/年	3.10	kgCO2/L	0.00	kgCO2/年/台
モーダルシフト	0	0	kgCO2/年	1.00	-	0	kgCO2/年
バイオエタノール(E3)	0.00	0.00	L/年	2.25	kgCO2/L	0.00	kgCO2/年/台
バイオディーゼル(B5)	0.00	0.00	L/年	2.54	kgCO2/L	0.00	kgCO2/年/台
その他	0.00	0.00	☆/年	0.00	kgCO2/☆	0.00	kgCO2/年/台
削減原単位[kgCO2/年/台]						458.00	kgCO2/年/台

所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、所定の項目に導入前後の年間エネルギー消費量と排出係数を記入してください。また、調達した水素のライフサイクルでの排出係数がわかる場合は、記入してください。

排出係数の設定根拠 導入機器は電動農機のため、排出係数は0とする。
所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、設定根拠を記載してください。

結果(CO2削減効果)

年間CO2削減量	458	[kgCO2/年]	=	年間CO2削減量	0.46	[tCO2/年]
累計CO2削減量	3,206	[kgCO2]	=	累計CO2削減量	3.21	[tCO2]

事務局確認用

従来機器の燃費の取得方法 カタログ値 法定耐用年数 7年 法定耐用年数を記入

《事業者名》

農業者等、個人事業主の場合は個人の氏名、法人の場合は法人名を記入する。

《導入機器の区分》

「農業機械」を選択する。

《削減される燃料種》

「別紙 補助対象農業機械情報（一覧）」に掲載されている燃料種を選択する。

《従来機器の燃費》

※ 現有機器がある場合、《従来機器の燃費の取得方法》で「実燃費」を選択し、現有機の燃費（h/L：1 リットルの燃料で何時間動くか）を記入する。

※ 現有機器がない場合、《従来機器の燃費の取得方法》で「カタログ値」を選択し、「別紙 補助対象農業機械情報（一覧）」に掲載されている燃費を記入する。

《使用する燃料種》

「商用電力」ではなく「その他」を選択する。

《導入機器の燃費》

「別紙 補助対象農業機械情報（一覧）」に掲載されている電費（h/kWh：1kWh の電力で何時間動くか）を記入する。

《1 台あたりの年間走行距離または使用時間》

交付申請書 別紙 1 の＜事業の目的・概要＞の「概要」に記載した日稼働時間と年間稼働日数から計算した年間稼働時間を記入する。

《法定耐用年数》

一般的な機械の場合、「7」と記入し、「法定耐用年数を記入」を選択する。

アイガモロボの場合、「5」と記入し、「想定使用年数を記入」を選択する。

【導入機器の燃費、および走行距離または使用時間の設定根拠】

《導入機器の燃費》

「＜購入する機械名＞の Web カタログより」と記入し、URL をペーストする。

《1 台あたりの年間走行距離または使用時間》

「昨年度の作業実績より推定」と記入する。

《排出係数の設定根拠》

「導入機器は電動農機のため、排出係数は 0 とする。」と記入する。

《年間 CO2 削減量》

上の項目を正しく入力すると自動で計算される。

農業機械は排気量が小さく、使用時間が短いため、トン換算[tCO₂/年]の有効桁が小さくなるので、キログラム換算[kgCO₂/年]の数値を 1000 分の 1 して「実施計画書（別紙 1）」の必要箇所に記入する。